（様式２）

令和　年度県産有機農産物等の出荷・流通モデル構築支援事業

実施計画書（案）

１　事業実施主体

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施主体名 |  |
| 住所 |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 事務担当連絡先 | 部署 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子メール |  |

２　事業目的

|  |
| --- |
| 　 |

３　事業概要

|  |  |
| --- | --- |
| 取組項目 | 事業概要 |
| (1)出荷・流通の効率化ア　物流の効率化（集荷拠点の設置、集荷・配送ルートの新設・拡充等） |  |
| イ　出荷調製・需給調整の効率化 |  |
| (2) 消費者の理解醸成 |  |

注1）出荷調製・需給調整の効率化は取組む場合のみ事業概要を記載すること。

４　実施体制

事業の実施体制を記載又は図示すること。また、連携又は委託を行う事業者について、その名称及び概要について記載すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名・団体名 | 役割 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

５　事業内容

(1) 出荷・流通の効率化

ア 物流の効率化

① 集荷産地及び配送先店舗等

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 集荷産地(市町名) | 団体名・法人名等 | 主な品目 | 区分 | 出荷予定数量(kg) | 出荷時期 | 量販店の出荷先店舗 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

注１）区分には、以下のＡ～Ｆから選択して記載すること。

　　　Ａ：有機JAS認証を受けている農産物、Ｂ：ひょうご安心ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ農産物、Ｃ：ひょうご推奨ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ農産物、Ｄ：特別栽培農産物、Ｅ：みどり認定や環境保全型農業直接支払交付金の認定を受けた計画に従って生産された農産物、Ｆ：Ａ～Ｅ以外の農産物

注２）出荷（予定）数量欄には、出荷先店舗における新規および拡充分を（）書きで記載すること。

注３）必要に応じて行を追加すること。

② 集荷・配送ルート概略図

集荷産地や集荷拠点、集荷・配送ルートについて現状と事業を活用して取組むモデルの内容を図示すること。

|  |
| --- |
| 【現状】 【取組内容】 |

③ 経由地（集荷拠点等）の所在地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 所在地 | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

イ 出荷調製・需給調整の効率化

|  |
| --- |
|  |

　注１）出荷調製・需給調整の効率化に取組む場合のみ記載すること。

(2) 消費者の理解醸成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 店舗名 | PR品目 | 実施時期 | PR方法 |
|  |  |  |  |

６　経費の配分

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容(費目) | 総事業費（税込） | 補助対象経費(税抜) | 負担区分 | 積算の基　礎 | 備　考 |
| 県 費(補助金所要額(千円未満切捨)) | その他(自己負担) |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  | 　　円 |
| 合　　計 | 円 | 円 | 円 | 円 | 　 | 　　円 |

注１）事業内容は別紙の目的を参照し記載すること。

注２）備考欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「減額した金額」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記載すること。

７　事業完了予定年月日　　令和　　年　　月　　日